

## 大宮国際中等教育学校と連携した金融経済教育 「むさしの未来アカデミー」の実施について

～探究型授業で創業・起業を学ぶ～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2022年12月3日（土）、さいたま市立大宮国際中等教育学校（校長 関田 晃）と連携し、金融経済教育「むさしの未来アカデミー」を、本店ビル2階の地域創生スペース「M's SQUARE」にて実施いたしますので、お知らせします。

当行では、「全ての世代の皆さまに対する金融経済教育」をSDGs宣言に掲げ、金融経済リテラシー向上に資する取組みの拡充に努めております。

2022年11月には、長期安定的な資産形成やスタートアップ育成による地域経済活性化といったテーマを盛り込んだ、オリジナルプログラムの「むさしの未来アカデミー」をスタートし、埼玉県内の高校等への出張授業を行っております。

今般、当行と連携する大宮国際中等教育学校は、2019年に県内初の完全一貫教育の中等教育学校として創立され、英語教育やICT活用等で先進的な取組みを行なうとともに、探究型授業<sup>注1</sup>に代表される特色ある教育課程を展開しております。

今回の「むさしの未来アカデミー」は、同校の探究型授業の一環<sup>注2</sup>として実施するものです。当行行員が金融経済や創業・起業の専門家としてファシリテーターを務め、グループワーク等を行い、ビジネスを通じ地域課題を解決する手法などを学び考えていくプログラムとなっております。

当行は今後とも金融経済教育を通して、地域の持続的成長を支援してまいります。

注1 生徒が主体的に、課題について情報収集、調査・分析を行い、結論の纏め・発表をしていくことで、思考力や表現力を高めていく授業。

注2 「LDT (Learner Directed Time)」と呼ばれる探求型授業の一つで、隔週土曜日に「自分で自分の学習をプロデュースする時間」として行われる授業。生徒自らがテーマの探究のため、校外に赴き専門家のアドバイス等を受けたり、課題解決に向けた社会実験などに取組んでいく。

### 《開催概要》

名称	むさしの未来アカデミー ～スタートアップ編～
日時	2022年12月3日（土） 9:00～12:00
会場	本店ビル2階 地域創生スペース「M's SQUARE」 （さいたま市大宮区桜木町1-10-8）
対象	1年生～4年生（高校1年生）の希望者（定員30名）
内容	<b>グループワーク「それって、ビジネスになるかも!？」</b> 当行行員がファシリテーターを務め、身近な地域課題の解決についてディスカッション等を行い、社会的起業や地域ビジネス創造の可能性を感じてもらいます。
	<b>講義「銀行員による起業お役立ち講座」</b>
	創業・起業の基礎知識や銀行員が企業やビジネスを見るポイントを紹介いたします。

\* 2023年2月には、ライフイベントを見据えた資産形成について学ぶ「むさしの未来アカデミー ～ライフプラン編～」を実施する予定です。 以上

報道機関からのお問い合わせ先  
総合企画部 サステナビリティ推進室 郷 大助  
TEL (048) 641-6111 (代)